

主な内容	2ページ	◆ 台東区立幼稚園・こども園11園の共同作品「世界一大きな絵2020台東区」が完成しました!!	◆ 夏休みは児童館で、たくさんの仲間と楽しもう!	
	3ページ	◆ 中央図書館の催し物	◆ 連載 懐かしの写真	◆ 連載 ころごし高く
	4ページ	◆ 学校選択制度と区立中学校の紹介	◆ 連載 リレートーク	

夏パラバレーボール選手権大会、台東区で初開催!

教育委員会では、8月4日(土曜日)・5日(日曜日)に台東リバーサイドスポーツセンターにおいて、「夏パラバレーボール選手権大会」を開催します。東京2020パラリンピック競技大会の正式種目であるシッティングバレーボールの全国大会を、区内で観戦する絶好の機会です。

また、大会の運営は台東区スポーツボランティアや区内の学生等がボランティアとして協力して行い、大会を盛り上げます。ぜひ、会場に足を運んでいただき会場の一体感や臨場感、そして、華やかさを間近で感じてみてください。

シッティングバレーボールとは?

シッティングバレーボールとは、座ったまま行う6人制のバレーボールです。サーブ、ブロック、スパイクなどで立ち上がったたり、飛び跳ねたりすると反則になり、常に肩から臀部(でんぶ)までの上体の一部を床に接触させたままプレーします。

シッティングバレーボールのコートは一般のバレーボールよりも狭く、ネットも低く設定されています。プレーを間近で観戦できるため、観客にもスピード感と興奮が伝わりやすいのが魅力です。



また、シッティングバレーボールはどなたでも一緒に楽しめる競技です。専用の器具等は使用せず、座れば誰でもできるため、障害のある方もない方も同じ条件でプレーすることができます。



台東区のボランティアも活躍しています!!

夏パラバレーボール選手権大会では、全国から多くの参加者が集まります。このような大会では、運営を支えるボランティアの存在が重要であり、来る東京2020パラリンピック競技大会においても多くのボランティアの活躍が期待されています。

今大会においても、試合の運営や会場案内、受付等を台東区スポーツボランティアが行います。選手と一緒に大会を作り上げるスポーツボランティアは、大会の顔となり、大会成功に欠かせない存在となっています。

※台東区でスポーツボランティアに参加してみたい方、募集中!

詳しくは、台東区公式ホームページを参照または下記担当までお問合せください。



観戦無料!!

大会情報について

☆大会での台東区のおもてなし

夏パラバレーボール選手権大会では、開会式において東泉小学校のオーケストラが演奏を行い、会場を盛り上げます。

また、オリンピック・パラリンピックパネルや、世界遺産パネルを会場に展示するなど、訪れた方が楽しめるおもてなしを用意しています。

開催日時

- ・8月4日(土曜日) 午前10時～
- ・8月5日(日曜日) 午前9時～

場所

- ・台東リバーサイドスポーツセンター体育館
(〒111-0024 台東区今戸1-1-10)



●電車をご利用の方

- ・東京メトロ銀座線 浅草駅(5番出口) 下車徒歩12分
- ・都営地下鉄浅草線 浅草駅(A5出口) 下車徒歩12分
- ・東武スカイツリーライン 浅草駅(北口) 下車徒歩12分

※注意事項

- ・会場は入退場自由となっております。
- ・大会当日のスケジュールにつきましては、詳細が決まり次第、台東区公式ホームページにてお知らせいたします。

お問合せ先：スポーツ振興課 ☎5246-5853

夏パラバレーボール選手権大会について

台東区で、夏パラバレーボール選手権大会を開催するのは、今回が初めてです。この大会は、全国で活動しているチームを対象に開催される国内最大級の大会で、パラリンピック日本代表選手も含め、約300人の選手が参加します。



台東区では、本大会を日本パラバレーボール協会と共催することで、障害者スポーツへの理解を深め、障害のある方もない方も相互に理解しあうまちづくりを目指します。また、この大会を2020年まで継続して行い、東京2020パラリンピック競技大会への機運を高めていきます。

ぜひ、会場に足を運んでいただき、ハイレベルな競技を直接観戦し、障害者スポーツから生まれる感動を体感してみてください。

シッティングバレーボールのパラリンピック成績

過去の日本代表成績 (初出場 男子2000年 女子2008年)

開催年	開催地	順位	
		男子	女子
2000年	シドニー	9位	-
2004年	アテネ	7位	-
2008年	北京	8位	8位
2012年	ロンドン	-	7位
2016年	リオデジャネイロ	-	-